



大阪消防清風会会報
(第58号)

発行

大阪消防清風会
大阪市西区江戸堀1丁目24番18号
(一財)大阪消防振興協会(内)
TEL(06)6444-2155

発行人 藤井 茂樹

令和元年度

大阪消防清風会総会開催

令和元年6月12日(水)午後5時30分から中央区のヴィアーレ大阪4階
ヴィアーレホールにおいて、多くの会員の出席を得て「令和元年度大阪
消防清風会総会」が盛大に開催されました。

議案の報告

総会は冒頭、消防職員として職務に殉じ
られた各位への黙祷から始まり、続いて去
る5月14日(火)に開催された理事会にお
いて承認された令和元年度事業計画、予算
等について報告がなされました。

その後、新堂名誉顧問から昨年出版さ
れた「大阪消防誕生史の研究」に関してご
自身が記されたエッセイが掲載された日本
消防設備安全センターの機関誌の記事につ
いての説明があり、最後は事務局からメー
ルによる訃報連絡についての現況報告を
もって会議は滞りなく閉会となりました。

賛助会員の交流の場、懇親会

午後6時30分からはヴィアーレ大阪2
階安土の間において懇親会が開催され、清



風会会員と現職の賛助会員合わせて総勢
170名近い盛大な宴となりました。

始めの藤井会長の挨拶では昨今の大阪
消防清風会への入会状況についての報告が
あり、当会への入会促進についてお願いがあ
りました。

続いて消防局幹部の紹介があり、公務の都
合で欠席となった城戸消防局長に代わり

山下警防部長の乾杯のご発声で懇親会が
始まりました。

懇親会は例年通りの立食パーティ形式、
参加者は自由に会場内を移動しながら久
しぶりに出会う先輩、後輩、元上司、元部
下とそれぞれの思い出話や近況報告に話を
弾ませて、会場はたちまち和やかな宴会の
場となり「beautiful harmony(美しい調
和)」と約される新元号「令和」の幕開けに
ふさわしい懇親会となりました。

会が進む中、恒例のビンゴ大会が始まり
ました。今回は進行役は山中副会長、自ら
客席内に飛び込み、出席者に声をかけなが
らビンゴのスイッチを押してもらった参加型
の進行で会場を盛り上げます。

今年の景品はちよつと豪華版、ハムの詰
め合わせセットや背負っているだけでソー
ラー発電ができるリュック、さらにはデザー
トの詰め合わせセットなど「持って帰って喜
ばれる」がテーマの景品で会場も盛り上が
りました。

やがてお開きの時間がやってきました。

懇親会の中締めは山口副会長、高らかに来
年の再会を祈念して大阪消防清風会懇親
会を締めくくっていただきました。

【事務局から】

当日は何かとお忙しい中、総会、懇親会
に多数ご参加いただきましたありがとうございます。
ざいました。懇親会は当会の目的である会
員相互の親睦を深めること、現職職員との
融和協調を図る絶好の機会の場と考えて
おります。来年もさらに多くの会員の方々
が参加していただけますように事務局一同
心からお待ちいたしております。

消防署 ビフォーアフター

大阪市消防局では、建替えによる消防署の耐震
化が完了したため、老朽化及び狭隘化が進んでい
る出張所の防災活動拠点としての機能強化を図る
建替え事業を実施しています。

今回は、平成30年度に竣工しました浪速消防署
立葉出張所と東淀川消防署小松出張所をご紹介さ
せていただきます。

浪速消防署立葉出張所のあゆみ

○昭和31年3月
浪速消防署立葉出張所を竣工し、事
務を開始する。
○平成31年3月19日
浪速消防署立葉出張所を建替え竣工
し、事務を開始する。



旧庁舎



新庁舎

東淀川消防署小松出張所のあゆみ

○昭和36年6月
東淀川消防署小松出張所を竣工し、
事務を開始する。
○平成31年3月12日
東淀川消防署小松出張所を建替え竣
工し、事務を開始する。



旧庁舎



新庁舎

消防庁舎概要

	浪速消防署 立葉出張所	東淀川消防署 小松出張所
敷地面積	292.42 m ²	327.18 m ²
建築面積	189.75 m ²	195.00 m ²
延べ面積	590.89 m ²	666.65 m ²
規模・構造	地上4階建て	
	鉄筋コンクリート造	

平成30年度一般会計歳入歳出決算報告

自 平成30年 4月 1日 1 歳入金 3,590,228円
至 平成31年 3月 31日 2 歳出金 3,405,430円
3 差引残高 184,798円

歳入の部					(単位：円)
款 項 目		予 算 額	収 入 額	予算額に比し 増△減額	備 考
1 会 費		2,140,000	2,116,000	△ 24,000	
	1 会 費	2,140,000	2,116,000	△ 24,000	
	1 会 費	700,000	700,000	0	70名分
	2 総会会費	1,440,000	1,416,000	△ 24,000	177名参加
2 繰 入 金		0	0	0	
	1 繰 入 金	0	0	0	
	1 繰入金	0	0	0	
3 雑 収 入		1,066,232	1,190,460	124,228	
	1 雑 収 入	1,066,232	1,190,460	124,228	
	1 広告料	80,000	79,352	△ 648	4件分
	2 寄付金	840,000	920,000	80,000	叙勲者45名
	3 その他の収入	146,232	191,108	44,876	分担金・手数料・利息
4 繰 越 金		283,768	283,768	0	
	1 繰 越 金	283,768	283,768	0	
	1 繰越金	283,768	283,768	0	
歳 入 合 計		3,490,000	3,590,228	100,228	

歳出の部 (単位：円)						
款 項 目	(A) 当初予算額	(B) 流用等 増△減額	(C)=(A)+(B) 予算現額	(D) 支出済額	(C)-(D) 不用額	備 考
1 会 議 費	1,470,000	0	1,470,000	1,416,273	53,727	
	1 会 議 費	1,470,000	1,470,000	1,416,273	53,727	
	1 総 会 費	1,440,000	1,440,000	1,388,749	51,251	
	2 理事会費	30,000	30,000	27,524	2,476	
2 事務費	945,000	△52,373	892,627	871,784	20,843	
	1 需 用 費	645,000	△27,238	617,762	600,000	17,762
	1 事務委託費	600,000	0	600,000	600,000	0
	2 消耗品費	40,000	△27,238	12,762	0	12,762 会員名簿印刷費・支部助成費へ流用
	3 備品費	5,000	0	5,000	0	5,000
	2 通 信 費	300,000	△25,135	274,865	271,784	3,081
	1 通信費	300,000	△25,135	274,865	271,784	3,081 慶弔費へ流用
3 事 業 費	1,065,000	52,373	1,117,373	1,117,373	0	
	1 連 絡 費	470,000	12,238	482,238	482,238	0
	1 会報印刷費	120,000	△12,694	107,306	107,306	0 会員名簿印刷費へ流用
	2 会員名簿印刷費	350,000	24,932	374,932	374,932	0 会報印刷費・消耗品費から流用受く
	2 慶 弔 費	400,000	25,135	425,135	425,135	0
	1 慶弔費	400,000	25,135	425,135	425,135	0 通信費から流用受く
	3 助 成 費	190,000	20,000	210,000	210,000	0
	1 支部助成費	140,000	20,000	160,000	160,000	0 雑費・消耗品費から流用受く
	2 クラブ助成費	50,000	0	50,000	50,000	0
4 雑 費	5,000	△5,000	0	0	0	
	1 雑費	5,000	△5,000	0	0	0 支部助成費へ流用
4 予 備 費	10,000	0	10,000	0	10,000	
	1 予 備 費	10,000	0	10,000	0	10,000
	1 予備費	10,000	0	10,000	0	10,000
歳 出 合 計		3,490,000	0	3,490,000	3,405,430	84,570

情報誌「そなえ」がリアルタイムで
情報を発信

知ろう 南海トラフ巨大地震
学ぼう 防火、防災のためのこころ・ちえ・わざ
備えよう 火災・地震・風水害・テロ事件

一般社団法人大阪市防火管理協会
〒544-0021
大阪市生野区勝山南4-7-11
TEL (06)6741-2130 FAX (06)6712-2130
E-mail info@sonae.or.jp http://www.sonae.or.jp

令和元年度清風会役員一覧表

令和元年8月1日現在

役 職	氏 名	役員数
会 長	藤井 茂樹 (鶴見区)	1
副 会 長	山中 優(東住吉区) 山口 光夫(住之江区) 山本 和男(柏原市)	3
名誉顧問	國本 篤弘(宝塚市) 新堂 衛(泉南郡) 岡 武男(木津川市)	3
顧 問	岡本 吉晃(平野区) 池田 勲(奈良市) 本城 光一(堺市) 森口 清太郎(八尾市) 打明 茂樹(西区)	5
監 事	村上 勝(御所市) 村田 勉(堺市) 名小路谷 嘉英(阪南市)	3

支部役員

支部名	常任理事・支部長	理 事	役員数	新会員	会員数
東	山中 優(東住吉区)	本間 茂男(城東区) 中野 雅生(東住吉区)	7	4	133
		木村 壮志郎(鶴見区) 水谷 秀樹(平野区)			
		道下 亮一(平野区) 島本 健次(生野区)			
西	赤松 英司(此花区)	時田 幹男(西区) 金山 順一(港区)	3	2	35
南	山口 光夫(住之江区)	松本 憲人(阿倍野区) 池崎 政孝(住之江区)	5	8	85
		藪野 敏雄(住之江区) 加藤 修(住之江区)			
北	万木 良章(都島区)	家田 治(都島区) 中西 正則(都島区)	4	4	71
		皆川 和朗(都島区)			
北摂	藤原 肇(箕面市)	御本 秀樹(茨木市) 西田 有作(豊中市)	4	4	123
		本田 義博(高槻市)			
北河内	代行 西田 賢一郎(寝屋川市)	三宅 靖衛(寝屋川市) 津田 勝康(枚方市)	4	4	118
		越野 信次(枚方市)			
中河内	辻本 貞昌(八尾市)	平田 繁(東大阪市) 細尾 稔(東大阪市)	5	5	82
		小鶴 雄司(八尾市) 加藤 欽也(東大阪市)			
南河内	大門 孝至(富田林市)	大北 雅史(河内長野市) 保田 明(松原市)	6	6	245
		西本 達恭(河内長野市) 関戸 康通(大阪狭山市)			
		山口 剛(富田林市)			
阪南	木村 雅之(堺市)	小谷 正範(堺市) 宮越 龍三(堺市)	7	13	252
		中野 雅史(堺市) 濱田 一司(堺市)			
		大浦 隆司(堺市) 藤原 好一(岸和田市)			
奈良	松尾 政博(桜井市)	磯田 恭司(北葛城郡) 太田 雅夫(橿原市)	10	4	228
		名越 久(奈良市) 北口 忠志(宇陀市)			
		村田 正廣(北葛城郡) 中井 健二(奈良市)			
		土谷 秀明(橿原市) 瀧澤 正氣(奈良市)			
		山口 正春(北葛城郡)			
京滋	永美 雄幸(大津市)	辰巳 裕一(木津川市) 吉岡 利通(津川市)	4	1	60
		下別府 未夫(相楽郡)			
東日本	池田 秀範(名張市)	澤 隆則(名張市) 今井 常弘(津市)	4	3	110
		辻 美都利(橋本市)			
西日本	石井 孝義(神戸市)	萱原 勝治(神戸市) 生田 輝美(伊丹市)	4	3	176
		浦田 勇治(川辺郡)			
計	13 支 部	54 名	67名	61名	1718名 (住所不詳42名)

確かなものを、贈りたい。

MAJADA summer gift selection

omo
丸大食品

2019
モンドセレクション
最高金賞受賞

王 覇

http://www.marudai.jp

賛 助 会 員 一 覧 表

行 郎 二 功 毅 徳 吾
秀 二 昌 一 久 真
戸 勢 本 西 下 淵 田
城 於 松 小 山 磯 砂
長 長 長 長 長 長
局 部 部 部 部 部
防 務 面 防 防 防
消 総 企 予 警 救 監 察 担 当 部

令和元年8月1日現在

賛 助 会 員										
総務部	総 務 課	課 長	西 野 まゆみ	北 消 防 署	署 長	奥 中 忍 成	東 成 消 防 署	署 長	渡 邊 淳	
		副 課 長	片 木 恒		副 署 長	加 藤 康 成		副 署 長	岩 本 正 剛	
	施 設 課	文 書 担 当 副 課 長	金 井 彩 子		副 署 長 (警 防)	日 高 康 次		副 署 長 (警 防)	鈴 居 清 明	
		課 長	橋 本 仁 司		副 署 長 (警 防)	山 崎 重 和		副 署 長 (警 防)	鎌 倉 ル リ 子	
企 画 部	企 画 課	副 課 長	島 袋 満 司	都 島 消 防 署	署 長	川 原 弘 人	生 野 消 防 署	署 長	住 田 徹	
		課 長	藤 田 吉 仁		副 署 長	木 南 尊 嗣		副 署 長	井 畑 輝 一	
		副 課 長	安 東 和 光		副 署 長 (警 防)	久 保 公 美 真		副 署 長 (警 防)	越 智 聖 一	
		施 策 調 整 担 当 課 長	山 尾 幸 司		副 署 長 (警 防)	高 見 英 世		副 署 長 (警 防)	西 田 英 司	
		副 課 長	井 本 登 巳 彦		署 長	大 橋 健 児		署 長	松 下 龍 二 郎	
		監 察 担 当 課 長	村 田 哲		副 署 長	沢 田 英 則		副 署 長	濱 出 悟 史	
	人 事 課	副 課 長	下 正 博 之	福 島 消 防 署	副 署 長 (警 防)	板 倉 啓 造	旭 消 防 署	副 署 長 (警 防)	田 中 時 治	
		課 長	植 松 幸 広		副 署 長 (警 防)	左 向 秀 一		副 署 長 (警 防)	堤 卓 也	
		副 課 長	岡 林 恒 久		署 長	徳 野 浩 一		署 長	高 畠 良 彦	
		所 長	杉 田 公 伸		副 署 長	石 本 康 司		副 署 長	杉 本 明 雄	
高 度 専 門 教 育 訓 練 セ ン タ ー	副 所 長	徳 田 竜 司	此 花 消 防 署	副 署 長 (警 防)	下 垣 内 直 紀	城 東 消 防 署	副 署 長 (警 防)	長 居 優 光		
				副 署 長 (警 防)	番 平 吉 郎		副 署 長 (警 防)	大 西 恭 矩		
予 防 部	予 防 課	予 防 課 長	島 津 雅 則	中 央 消 防 署	署 長	中 尾 保 誠	鶴 見 消 防 署	署 長	河 野 浩 之	
		副 課 長	黒 田 幸 市		副 署 長	松 前 篤 志		副 署 長	東 博	
		調 査 鑑 識 担 当 副 課 長	柚 木 崎 浩 美		副 署 長 (警 防)	西 田 和 人		副 署 長 (警 防)	桵 井 寿 二	
		地 域 担 当 課 長	坂 上 厚 士		副 署 長 (警 防)	島 和 也		副 署 長 (警 防)	伊 原 賢 二	
		地 域 担 当 副 課 長	上 井 孝 文		署 長	酒 井 賢 二		署 長	黒 田 美 彦	
		査 察 担 当 課 長	千 葉 周 平		副 署 長	馬 場 賢 治		副 署 長	高 垣 忠 利	
	規 制 課	査 察 担 当 副 課 長	鈴 木 喜 久	西 消 防 署	副 署 長 (警 防)	北 野 和 幸	阿 倍 野 消 防 署	副 署 長 (警 防)	横 得 順 一	
		課 長	北 弘 典 友		副 署 長 (警 防)	富 田 直 樹		副 署 長 (警 防)	馬 場 学	
		副 課 長	松 倉 良 友		署 長	高 田 勉		署 長	岡 島 慎 二 郎	
		消 防 設 備 指 導 担 当 課 長	高 林 一 樹		副 署 長	荒 巻 大 策		副 署 長	宮 地 智 之	
警 防 部	警 防 課	消 防 設 備 指 導 担 当 副 課 長	岡 本 国 奉	港 消 防 署	副 署 長 (警 防)	和 田 喜 秀	住 之 江 消 防 署	副 署 長 (警 防)	森 下 茂	
		保 安 担 当 課 長	津 川 京 司		副 署 長 (警 防)	宮 城 英 彰		副 署 長 (警 防)	宮 寄 重 樹	
		課 長	中 脇 進 一		署 長	角 田 信 行		署 長	出 水 静 雄	
		副 課 長	中 田 和 巳		副 署 長	松 尾 政 信		副 署 長	倉 澤 律 善	
		機 械 器 具 開 発 担 当 副 課 長	高 橋 卓 司		副 署 長 (警 防)	石 津 慎 一 郎		副 署 長 (警 防)	池 側 智 一	
		警 防 対 策 担 当 課 長	高 橋 卓 司		副 署 長 (警 防)	梅 川 康 蔵		副 署 長 (警 防)	斎 当 政 明	
	司 令 課	航 空 隊 長	井 上 久 徳	大 正 消 防 署	署 長	永 沼 和 彦	住 吉 消 防 署	署 長	巽 好 伴	
		計 画 情 報 担 当 課 長	居 垣 裕 之		副 署 長	川 合 正 一		副 署 長	石 井 孝 志	
		計 画 担 当 副 課 長	野 村 彰		副 署 長 (警 防)	山 本 直 紀		副 署 長 (警 防)	稲 田 知 之	
		情 報 シ ス テ ム 担 当 副 課 長	袋 井 洋 一		副 署 長 (警 防)	宮 本 英 樹		副 署 長 (警 防)	鈴 木 光 一	
防 部	警 防 課	課 長	辻 本 清 英	浪 速 消 防 署	署 長	辻 本 育 弘	平 野 消 防 署	署 長	祭 原 秀 彦	
		副 課 長	井 上 光 敏		副 署 長	石 田 孝 三		副 署 長	橋 本 宏 三	
		警 備 方 面 隊 長 兼 指 令 管 制 業 務 担 当 課 長	前 田 達 也		副 署 長 (警 防)	小 林 竜 三		副 署 長 (警 防)	松 田 幸 久	
		警 備 方 面 隊 長 兼 指 令 管 制 業 務 担 当 課 長	徳 野 健 司		副 署 長 (警 防)	白 石 徳 明		副 署 長 (警 防)	森 本 義 夫	
		指 令 管 制 業 務 担 当 副 課 長	本 田 達 芳		署 長	細 見 孝 司		署 長	橋 口 博 之	
		指 令 管 制 業 務 担 当 副 課 長	藤 岡 渉		副 署 長	西 尾 和 人		副 署 長	下 川 博 史	
	司 令 課	警 備 方 面 副 隊 長	赤 松 京 輝	西 淀 川 消 防 署	副 署 長 (警 防)	小 村 直 樹	西 成 消 防 署	副 署 長 (警 防)	坂 口 昇	
		警 備 方 面 副 隊 長	松 木 大 介		副 署 長 (警 防)	村 上 仁 志		副 署 長 (警 防)	鈴 木 弘 司	
		警 備 方 面 副 隊 長	石 関 哲 也		署 長	田 島 康 男		署 長	中 村 学	
		警 備 方 面 副 隊 長	中 山 健 彦		副 署 長	西 村 豊 也		副 署 長	木 本 浩	
救 急 部	救 急 課	課 長	後 藤 俊 明	東 淀 川 消 防 署	副 署 長 (警 防)	坂 本 徹 彦	水 上 消 防 署	副 署 長 (警 防)	竹 中 啓 二	
		副 課 長	小 野 亨		署 長	塩 谷 晴 彦		副 署 長 (警 防)	小 寺 輝 雄	
		救 急 施 策 担 当 課 長	三 浦 敏 也		副 署 長	北 口 正 章		署 長	中 村 学	
		救 急 施 策 担 当 副 課 長	林 田 純 人		副 署 長 (警 防)	堅 田 浩 一		副 署 長	木 本 浩	
		救 急 施 策 担 当 副 課 長	小 林 豊 紀		副 署 長 (警 防)	萩 原 実 史		副 署 長 (警 防)	竹 中 啓 二	
		救 急 施 策 担 当 副 課 長	藤 本 隆 志		署 長	和 田 章		副 署 長 (警 防)	小 寺 輝 雄	
	出 向 ・ 派 遣	消 防 庁	国民保護・防災部防災課航空専門官・応急対策室/広域応援室課長補佐	中 道 祐 好	松 原 市 消 防 本 部 消 防 組 合 市 危 機 管 理 室	消 防 課 長	片 山 雅 義	…賛助会員とは… 会則に基づき、大阪市消防職員で司令長以上の者、その他本会の趣旨に賛同する者で、清風会の発展を支援する会員です。	…賛助会員とは… 会則に基づき、大阪市消防職員で司令長以上の者、その他本会の趣旨に賛同する者で、清風会の発展を支援する会員です。	…賛助会員とは… 会則に基づき、大阪市消防職員で司令長以上の者、その他本会の趣旨に賛同する者で、清風会の発展を支援する会員です。
			教 頭	山 下 伸 也		消 防 課 長	大 塚 通 寛			
			消 防 保 安 課 長 補 佐	松 野 亨		警 防 課 長	大 坂 昭 一			
						危 機 管 理 課 住 民 保 護 企 画 担 当 課 長	山 本 博 文			



支部だより

東 東支部総会・懇親会・ 親睦散歩開催

平成30年度東支部総会が、10月19日(金)に昨年に引き続き中央区の「ヴィアーレ大阪」において、会員16名の出席を得て開催されました。

総会は、審議に先立ち物故会員の方々に対する黙祷から始まり、山中支部長の挨拶後、議案審議に入りました。

前支部長吉本氏のご逝去に伴い、役員改正では新支部長に山中氏、新理事に道下氏・島本氏が選任され全員異議なしの声で承認されました。

続いて懇親会が行われました。乾杯の発声で始まり、現役時代の思い出や、健康状態等の近況報告に華を咲かせ楽しい時を過ごしました。



大阪消防清風会東支部 総会

南 南支部初の総会 懇親会開催

平成30年10月20日(土曜)に南支部初の総会が、中央区の「ヴィアーレ大阪」において、会員15名の出席を得て開催されました。

総会は、支部長の挨拶の後、議案審議に入り次年度の事業報告(案)・同予算(案)の審議に移り、全員異議なしの声で承認されました。

その後、鈴木芳夫支部長からご勇退の申し出があり、新支部長に山口光夫様が全会一致で選任されました。

続いて懇親会が執り行われ、乾杯の発声で始まり、出席者全員が近況をスピーチ、美味しいお酒を酌み交わし、現役時代の思い出や趣味、健康状態等に華を咲かせ、3時間があつという間に過ぎ盛会裏に、また来年も元気に再



北摂 北摂支部総会 懇親会開催

11月30日(金)午後6時半から、平成30年度大阪消防清風会北摂支部総会が、昨年に引き続きグランヴィア大阪19階「しずく」において会員27名の参加を得て開催されました。

総会は藤原支部長の挨拶の後、今年度の叙勲者や新入会員の紹介がありました。

その後植田氏の乾杯の発声から宴となり、料理をつつきながら、現職時代の思い出話や健康状態等の近況報告に花が咲き、時間が経つのもあつと言った。中居氏の中締めで、懇親会は盛会裏にお開きとなりました。

この後北摂支部の総会について、「北摂支部総会」は11月の最終の平日に開催することが確認され、来年度にあつては11月29日(金)と決定しました。北摂支部の皆さんのより多くの参加をお願いします。



南河内 南河内支部総会 懇親会開催

1 総 会
令和元年5月25日(土)午前11時から、河内長野市の「河内長野荘」において、会員36名の出席をえて、令和元年度大阪消防清風会南河内支部総会が開催されました。

総会は、大門支部長のあいさつの後、議案審議に入りました。

平成30年度の事業報告、決算報告に続き、叙勲受章者(計2名)に記念品の授与と新会員(6名)の紹介がありました。

また、恒例のゴルフ会は6月と11月に、親睦会を9月に実施することの発表がありました。

2 懇親会
引き続き、12時から懇親会に移りました。松浦顧問による乾杯の発声で懇親会がはじまりました。みなさん、酔いがまわるにつれ、其処かしこに移動され、近況報告等に花が咲く人あり、カラオケで自慢ののどを披露する人ありと和気あ



あいの雰囲気の中で、「悠然と風流を

楽しんで宴を張る・beautiful harmony)美しい調和」という新年号、令和にふさわしい一時を盛会裏におわることができました。

西 西支部総会 懇親会開催

赤松支部長の挨拶に始まり、事業報告、決算報告及び本年度の事業計画を協議し、全て承認されました。

続いて懇親会に移り、乾杯の発声で始まり料理をつつきながら酒を酌み交わし、懐かしい思い出話や長生きの秘訣や近況等で盛りあがり、楽しい時間を過ごしました。



平成30年度の大阪消防清風会 西支部総会を11月15日(木曜)13時から梅田の「鳥よし茶屋」において、開催しました。

京滋 京滋支部総会 懇親会開催

平成30年11月3日(土)、京都タワーホテル9階にある「紅花の間」において平成30年度大阪消防清風会京滋支部総会・懇親会が16名の参加を得て、開催されました。新会員の報告、春の叙勲受章者の紹介があり、永美支部長のあいさつのあと、議案審議に入り会計報告、次期開催幹事の選出等を行いました。

懇親会では、乾杯の発声から宴となり、食べきれないほどの料理とおいしいお酒を酌み交わしながら、昔話や近況報告に花を咲かせながら楽しいひと時を過ごし大いに親睦を図ることができました。

来年も同時期に開催を予定しておりますので、京滋支部会員皆さまのご参加をお待ちしています。



奈良 奈良支部総会 懇親会開催

令和元年度の奈良支部総会が、5月26日(日)12時から3時間にわたり奈良市内の「ホテルフジタ奈良」において29名の会員の出席を得て開催されました。

総会は笹元支部長の挨拶に続き新入会員 叙勲受章者等の紹介の後に議案審議が行われました。

本年は役員改選の年で、支部長を笹本源七氏に代わり松尾政博氏に、副支部長は松尾氏に代わり太田雅夫氏にお願いしました。また新役員として北口忠志、瀧澤正氣、山口正春の3氏が理事に選任されました。予定された議案は満場一致で全て承認されました。

続いて行われた懇親会では、



原田顧問の乾杯の発声から宴となり、皆さん和気藹々で、酒を酌み交わしながら、思

い出話やお互いの健康や近況報告等に花が咲き、坂本強氏の俳句と恒例のハーモニカの演奏で楽しいひとときを過ごしました。

中締めは磯田副支部長のこれからの人生には「トキメキ」が必要であると言う話で盛会裏に終了しました。

来年度の総会は、5月の第3日曜日、5月24日に開催予定です。皆様の多数のご参加をおまわしています。

阪南 阪南支部総会 懇親会開催

7月22日(月)、雨が降り続くあいにくの天候の中、阪南支部総会が難波の鳥よし本店で31名の出席者で開催されました。

昨年より支部役員を70歳での定年と定めたことにより、支部長の芳村京治氏(堺市)と理事の萬谷信幸氏(泉南郡)の後藤敏明氏(堺市)の勇退と、新支部長として木村雅之氏(堺市)、新理事として濱田一司氏(堺市)・藤原好一氏(岸和田市)の就任が発表され出席者全員の承認を得たあと、叙勲受章者の紹介と受章者を代表して大浦氏の挨拶に続き、木村新支部長での議案審議が行われました。

総会に続く懇親会では、今年度入会の会員紹介と挨拶。その後、新堂名誉顧問のスピーチでは、定年延長や年金問題で騒がれる昨今、未だ衰えることのない仕事に対する情熱と意欲を語って下さり、出席者全員で声高らかに乾杯を唱和し



宴会が始まりました。

離れて暮す時間は長くともひとたびこの会で逢えば現役当時の昔話や趣味、健康などの近況報告で話は尽きず、あつと言つ間に時間切れ。名残を惜しみながら田村正英氏の大坂締めで締めくくっていただきました。

来年度も同じ時期に開催を予定しておりますので、阪南支部員の皆さんの振るつてのご参加をお待ちしております。

叙勲受章者

平成30年
秋の叙勲

おめでとうございます。
平成30年秋の叙勲受章者として、
次の方々がその栄誉に輝かれました。

おめでとうございます。
第31回危険業務従事者叙勲受章者として、
次の方々がその栄誉に輝かれました。

◎瑞宝小綬章
元消防司令
森口清太郎(70歳)

◎瑞宝小綬章
元消防正監
笹元源七(70歳)

◎瑞宝双光章
元消防司令
岡村好文(65歳)

◎瑞宝双光章
元消防司令
澤隆則(65歳)

◎瑞宝双光章
元消防司令
中島裕二(65歳)

◎瑞宝双光章
元消防司令
西田有作(65歳)

◎瑞宝双光章
元消防司令
新田孝規(65歳)

◎瑞宝双光章
元消防司令
松林正芳(65歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
大塚憲二(66歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
立花佐起夫(66歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
竹中正彦(65歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
西田修(65歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
小田幸洋(70歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
中川久仁昭(70歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
乾利明(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
岡本好司(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
辻本宜照(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
土谷秀明(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
中井健二(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
西田正人(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
星野美紀(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
水上康富(69歳)

平成31年
春の叙勲

おめでとうございます。
平成31年春の叙勲受章者として、
次の方々がその栄誉に輝かれました。

おめでとうございます。
第32回危険業務従事者叙勲受章者として、
次の方々がその栄誉に輝かれました。

◎瑞宝小綬章
元消防正監
野草芳一(70歳)

◎瑞宝双光章
元消防正監
大浦隆司(63歳)

◎瑞宝双光章
元消防正監
中島孝(63歳)

◎瑞宝双光章
元消防正監
金澤宏計(64歳)

◎瑞宝単光章
元消防正監
堀信之(64歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
高橋弘一(66歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
麻生邦泰(66歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
御本秀樹(66歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
木下俊文(66歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
上野尊文(70歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
室本雅治(70歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
喜多吉信(70歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
上田壽重(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
長妻薫(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
吉岡利通(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
宮下恒雄(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
北口忠志(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
野畑俊暁(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
園部朗(69歳)

◎瑞宝単光章
元消防司令
宮田潤(69歳)

高齢者叙勲受章者

おめでとうございます。
高齢者叙勲受章者として、次の方々がその栄誉に輝きました。
◎瑞宝単光章 平成30年5月1日
伊丹毅(88歳)
◎瑞宝単光章 平成30年6月1日
妹尾保(88歳)
◎瑞宝単光章 平成30年8月1日
尾崎昌清(88歳)
◎瑞宝単光章 平成31年4月1日
阪口雄一郎(88歳)

ご寄付

次の方々よりご寄付を賜りました。
厚くお礼を申し上げます。

森口清太郎様	野草芳一様
金三〇、〇〇〇円	金三〇、〇〇〇円
笹元源七様	大浦隆司様
金三〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
岡村好文様	金澤宏計様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
澤隆則様	堀信之様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
中島裕二様	高橋弘一様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
西田有作様	麻生邦泰様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
新田孝規様	御本秀樹様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
松林正芳様	木下俊文様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
大塚憲二様	上野尊文様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
立花佐起夫様	室本雅治様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
竹中正彦様	喜多吉信様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
西田有作様	上田壽重様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
小田幸洋様	長妻薫様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
中川久仁昭様	吉岡利通様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
乾利明様	宮下恒雄様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
岡本好司様	北口忠志様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
辻本宜照様	野畑俊暁様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
土谷秀明様	園部朗様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
星野美紀様	宮田潤様
金二〇、〇〇〇円	金二〇、〇〇〇円
水上康富様	
金二〇、〇〇〇円	

◎卸売り千軒に時代の風

卸売り千軒と呼ばれた店舗があった。

実数、業種、歴史はさておき、その多くが小売り店舗を回って受注する行商型商法を伝統として、井池、心斎橋、南久宝寺、松屋町などの商店街を形成し、或いはその周辺を拠点としていたのだが、通常の店舗とは違って、間口が狭く、事務室、商品倉庫へと続く奥行きが深く、見本展示を兼ねた売り場があるのがほぼ共通の実態で、昭和40年頃からいち早く売場を拡張、小売り業者に来店を求めて即売するセルフサービス方式に転向した数店が急速に業績を伸ばし、取り残された多くの店舗が去就に悩みつづける。そんな過渡期の実態調査は予防係にとっても悩ましいことだった。項判定では従来どおり4項でという方針に変わりはなかったのだが、16項口で良いのでは、とか、実態との整合性では15項だ、いや、店舗として課程されているのだから4項で正解などと意見が錯綜したし、実態急変が見込まれる店舗をどうするか、など先を見据えた問題もあった。

日本橋に同種の店舗が多数存在している東京消防庁の査察便覧を参照したのだが指導指針らしいものが見当たらず、時間に追われる俤に、それらすべてを置き去りにして調査を進め、改正法令適用は予想を遥かに下回る20余店で一件落着。

今にして思えば、時の流れに逆らえず、行商型卸売り店がその使命を終えて行く、その終焉を見届ける店舗巡りをしたような気がしてならない。

◎店舗密度世界一の麻雀500店

防火研究会麻雀部会長K氏の本業は琴の製造販売で、その不振を補うために始めた数ヶ所の麻雀店に力が入り、それが本業のようになっていた。

そのK氏が来署され「麻雀店開設許可申請の代理で警察署へ行って来ました。よろしく。」という御挨拶があった。【當時は申請書が警察から転送されてきて、

署では消防法令が必要とされる事項を記入して返送するという、建築同意事務のような事務処理をしていた。】

その後、「これで500店、店舗密度世界一、平均4卓ですな。」と、誇らしげに話されたのだが、夜間人口せいぜい2万5千人、昼間人口40万人の東区での遊戯可能8千人は半端な数ではない。

しかし、予防係からいえば、その殆どが現行法令を適用している複合用途対象物に包含されていて、新たに問題視する必要がなかったのだが、雨後の筍のように続々と誕生した3卓上限の独立店舗の実態調査が必要不可欠で、夜間営業という煩わしさはあったものの順調無風的一件落着。

麻雀は、日清戦争を機に伝来し、80余年を経て全盛期を迎へ、現在ではたそがれの時代に入っているようで、クラブや店舗を眼にすることが極めて稀になっている。

原稿募集

本号の発刊にあたり、会員皆様からのご投稿、誠に有難うございました。

本誌を会員皆様の「清風」としてさらに充実したものにして参りたいと存じますので、随想、思い出、詩その他身近なニュースなど幅広いジャンルで原稿を募集しております。

皆様からのご投稿をお待ちしております。

黙 禱

次の方々がご逝去されました。
ご冥福をお祈り申し上げます。

野崎 義憲	殿(享年62歳)	平成21年頃没
西山 登	殿(不詳)	
中川房太郎	殿(享年91歳)	平成23年8月15日没
中川 恒男	殿(不詳)	平成29年7月没
斎藤 武士	殿(享年93歳)	平成30年没
		平成30年3月20日没

日高 勝幸	殿(享年75歳)	平成30年4月27日没
藤森 勲	殿(享年99歳)	平成30年5月2日没
田代 達友	殿(享年94歳)	平成30年6月4日没
深澤 修	殿(享年93歳)	平成30年6月13日没
中渡瀬滝男	殿(不詳)	平成30年6月20日没
藤山 幸郎	殿(享年91歳)	平成30年6月26日没
今西 俊之	殿(享年88歳)	平成30年7月11日没
渡邊 正一	殿(不詳)	平成30年7月13日没
吉川幸一郎	殿(享年91歳)	平成30年8月8日没
川合 将雄	殿(享年84歳)	平成30年8月19日没
大磯 静夫	殿(享年91歳)	平成30年8月20日没
山内 康正	殿(享年80歳)	平成30年8月30日没
奥田 幸生	殿(享年90歳)	平成30年9月16日没
房本 太良	殿(享年70歳)	平成30年9月20日没
高沢 幸一	殿(享年92歳)	平成30年10月20日没
倉田 嘉一	殿(享年91歳)	平成30年10月22日没
野呂萬之助	殿(享年91歳)	平成30年10月29日没
田中 克之	殿(享年74歳)	平成30年11月1日没
野邊 勝	殿(享年87歳)	平成30年11月2日没
植田 義雄	殿(享年96歳)	平成30年11月16日没
村上 力	殿(享年93歳)	平成31年1月7日没
角野竹次郎	殿(享年90歳)	平成31年1月14日没
谷川喜代嗣	殿(享年78歳)	平成31年1月31日没
竹越 祐吉	殿(享年82歳)	平成31年2月21日没
西田 薫	殿(享年91歳)	平成31年4月15日没
新子 薫	殿(享年91歳)	平成31年4月29日没
千福 好伸	殿(享年65歳)	平成31年5月2日没
谷口 弘	殿(享年79歳)	平成31年5月5日没
阪口雄二郎	殿(享年88歳)	平成31年5月22日没
香川 尊俊	殿(享年89歳)	平成31年7月13日没

【お願い】
万一、会員様にご不幸が生じましたら、お手数ですが清風会事務局まで(一報下さい。弔電等を手配させていただきます。)

TEL 06 6444 1215

クラブだより

会員募集中!!

『清風会ゴルフ同好会』ゴルフコンペを開催

令和元年5月20日(月)、春日台カントリークラブ《奈良県天理市》において、第31回大阪消防清風会ゴルフ大会を開催しました。



川端末吉氏が優勝!
(ネット70.2)



上位入賞者

優勝 川端末吉 準優勝 柿木敏也 3位 三宅靖衛

皆様お気軽にご参加ください。ゴルフを楽しみましょう!

*参加を希望される方は北支部 大久保までご一報ください

●携帯電話: 090-8793-2741

第11回テニス大会を開催!



平成30年10月22日(月)大正区マリンテニスパーク北村において、大阪消防清風会テニス大会を開催しました。
<会長交代> テニス大会に先立ち、原田勝正前会長から安東清忠氏への会長のバトンタッチが宣言されました。

<参加13名> 秋晴れの絶好のテニス日和となり、皆さん年齢を感じさせないハツラツプレーで汗を流されました。

◎テニス大会上位入賞者(敬称略)

優勝 藤田芳彦 準優勝 佃聰一郎 3位 東田善忠
4位 五味 淳 5位 大久保晃

*参加を希望される方は北支部 大久保までご一報ください

●携帯電話: 090-8793-2741

大阪消防清風会写真クラブ

『ひまわり会』

写真クラブの活動としては「撮影会」「作品展」「写真コンテスト」等です。写真に興味のある方、いまから始めたいと思っている方・・・お気軽にご参加ください。



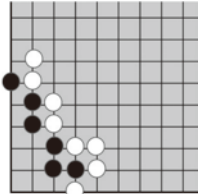
【事務局】名小路谷 (阪南支部)

●連絡先: 090-8146-9343

メール: nakoyan119@gmail.com

大阪消防清風会囲碁大会開催

黒先で生きてください
1手のみ



令和元年6月22日(土)午前10時から午後5時まで、大阪市中央区にあるヴィアーレ大阪5階ヴィオラにおいて大阪消防清風会囲碁大会を開催しました。当日は7名の参加者でしたが、終始白熱した対局を繰り広げていました。

大会結果は、

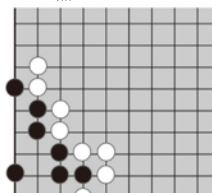
優勝 黒田弘暢氏
準優勝 蒲 龍男氏
3位 牧野泰夫氏

一度、囲碁大会に参加してみませんか。初心者の方でも、9子局の置き碁のハンディ戦で楽しく対局できます。

次の開催は、11月中を予定しておりますので連絡をお待ちしております。

●連絡先: 蒲 龍男 電話: 090-1025-7924

2の一黒



正解

大阪消防清風会 登山クラブ『新雪会』

おかげさまで当クラブも設立満5年を迎え、今回は令和の大峰山行となりました。新天皇陛下も皇太子時代の平成2年6月大峰連峰を登山され、「山上ヶ岳」の登山も楽しまれました。

山上川を渡り「女人桔井門」を潜ると森閑とした木立の道を進んで行きます。ここからは、今でも宗教上の理由から女人禁制が守られています。

山上ヶ岳の標高は1719メートルで、一等三角点を有する深山幽谷の峰であり、山頂まで長く険しい山道が続きます。

「山を思えば人恋し、人を思えば山恋し」新規の会員を募っております。入会を希望される清風会会員の皆さま、下記連絡先までお電話下さい。

●携帯電話: 080-5338-9267 香月まで、電話お待ちしております。





「千畳敷カール」 加藤 修

清風会写真クラブ
「ひまわり会」



「苗代桜」 堀口 善克



「雲 海」 加藤 修



「夕 日」 名小路谷 嘉英



「秋の日差し」 北辻 廣巳



「月と工場夜景」 堀口 善克



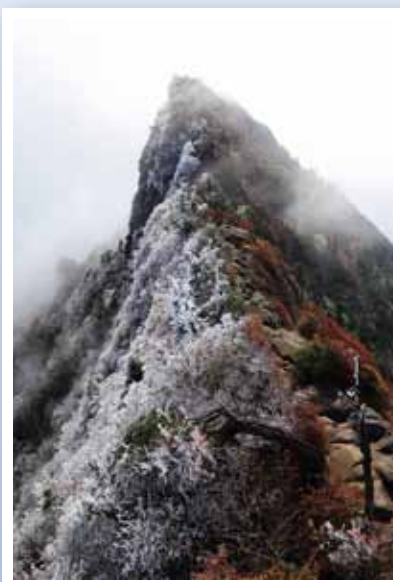
「きなりの里」 池田 秀範



「湖北夕暮れ」 田中 勇三



「落 葉」 沢井 悟史



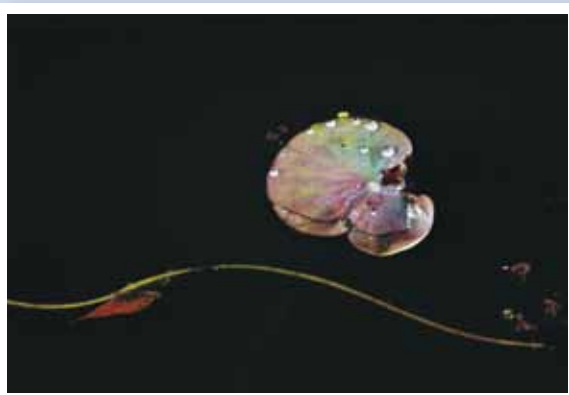
「紅葉と霧氷」 平田 公宏



「騎馬警官」 本田 義博



「静寂のひと時」 松井 昭



「雨のなごり」 塚由 克己

秋季撮影会のご案内

今年も消防局写真クラブ「ひまわり会」と合同にて11月3日(日)～4日(月)に撮影会を開催します。撮影場所は広島県宮島方面で秋の紅葉風景を撮影します。初心者大歓迎です。高級なカメラなど必要ありません。景色・季節を楽しむだけでも結構です。写真に興味がある方、いまから始めようと思っている方・・・ご家族やお友達とご気軽にご参加ください。

部長 加藤 修(南支部)

【事務局】 名小路谷(阪南支部)／携 帯 090-8146-9343／メール nakoyan119@gmail.com